

文部省二等訓導
井出猪之助輯

大日本之部
小學地理問答卷之二
附地理全圖

大阪府下 文敬堂梓

特21
596

小學地理問答卷之二

第一回

備後 井出猪之助輯

○大日本帝國を緯線何度よりあるや、赤道より北、三十一度より四十五六度の間にある。緯線を何處を零度とあるや、△東京の帝城を零度とするなり。

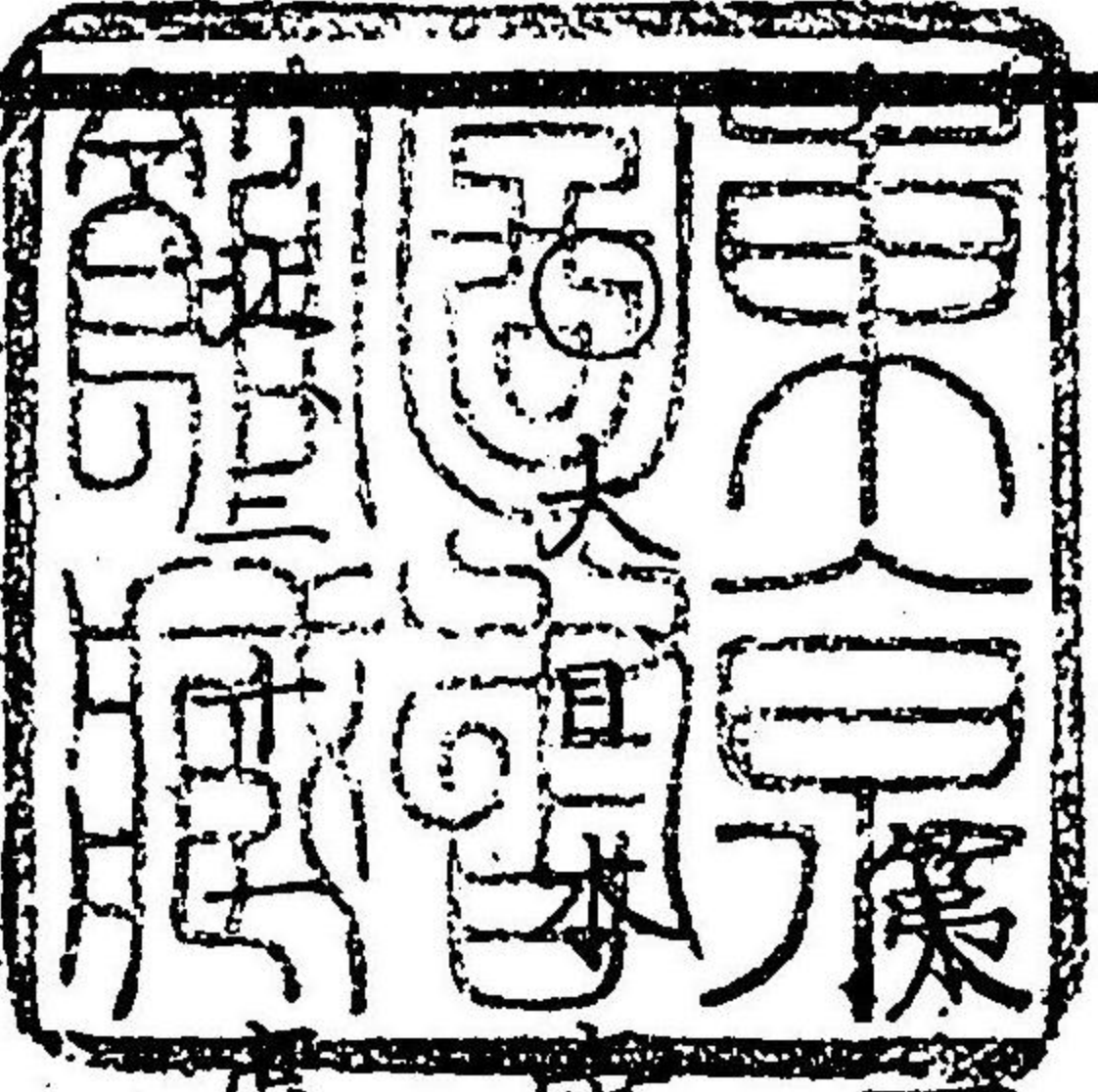
○全國の地形を如何あるや、△其形蜻蜒の斜より飛ぶが如し、△全國の長さを幾里あるや、△

地理問答卷之二



小學地理問答卷之二

備後 井出猪之助輯



一回

線を何處を、零度とあるや、△東京の帝城を、零
度とあるなり、
○全國の地形を如何あるや、△其形晴斑の斜
よ飛ぶが如し、○全國乃長さを幾里あるや、△

小學地理問答卷之二

大凡五百里、○幅を幾里なりや、△三十里、或は六十里よりして、齊しむらむ、○其面積を、大約幾里なりや、△大約二萬四千七百八十里なり、○全國を幾個に分つや、△畿内八道に分て、○其名を、何と云ふや、△東海道、畿内、東山道、北陸道、山陰道、山陽道、南海道、西海道、北海道、

第二回

○東海道を、幾國なりや、△十五個國あり、○其

名を、何と云ふや、△武藏、安房、上総、下総、常陸、相模、甲斐、伊豆、駿河、遠江、三河、尾張、志摩、伊勢、伊賀、○畿内を、幾國なりや、△五個國あり、○其名を、何と云ふや、△山城、大和、河内、和泉、攝津、○東山道を、幾國なりや、△十三個國あり、○其名を、何と云ふや、△近江、美濃、飛騨、信濃、上野、下野、岩代、盤城、陸前、陸中、陸奥、羽前、羽後、○北陸道を、幾國なりや、△七個國あり、○其名

を何と云ふや△若狹、越前、加賀、能登、越中、越後、佐渡、

○山陰道を幾國なりや△八個國之○其名を何と云ふや△丹波、丹後、但馬、因幡、伯耆、出雲、石見、隱岐、

○山陽道を幾國なりや△八個國なり○其名を何と云ふや△播磨、美作、備前、備中、備後、安藝、周防、長門、

○南海道を幾國なりや△六個國なり○其名を何と云ふや△紀伊、淡路、阿波、讃岐、伊豫、土佐、

○西海道を幾國なりや△九個國と、二島なり○其名を何と云ふや△筑前、筑後、豊前、豊後、肥前、肥後、日向、大隅、薩摩○二島の名を何と云ふや△壹岐、對馬、

○北海道を何國なりや△十一個國なり○其名を何と云ふや△渡島、後志、石狩、天塩、北見、膽

振、日高十勝、釧路、根室、千島

第三回

○畿内八道に畿州あり也、△八十四州あり、
○全國に畿府あり也、△三府あり、○其名を何
と云ふ也、△東京府、京都府、大阪府、○縣を畿國
なり也、△六十縣あり、○其名を何と云ふ也、△
神奈川縣、兵庫縣、長崎縣、新潟縣、埼玉縣、熊谷縣、
足柄縣、千葉縣、新治縣、茨城縣、枋木縣、奈良縣、堺

縣、三重縣、度會縣、愛知縣、濱松縣、静岡縣、山梨縣、
滋賀縣、岐阜縣、筑摩縣、長野縣、宮城縣、福島縣、盤
前縣、若松縣、水澤縣、岩手縣、青森縣、山形縣、置賜
縣、酒田縣、秋田縣、敦賀縣、石川縣、新川縣、相川縣、
豊岡縣、鳥取縣、鳴根縣、濱田縣、飾磨縣、北條縣、岡
山縣、小田縣、廣鳴縣、山口縣、和歌山縣、名東縣、愛
媛縣、高知縣、福岡縣、三猪縣、小倉縣、大分縣、佐賀
縣、白川縣、宮崎縣、鹿兒島縣、

○武藏の北より何と云ふ國ありふや、△上野、○東より何と云ふ國ありや、△下総、○東南より何と云ふ國ありや、△品川灣、○武藏より何と云ふ灣ありや、△品川灣、○武藏北南より何と云ふ國ありや、△相模、○西よりある二國あり、何と云ふや、△甲斐、信濃、○武藏より何と云ふ二港ありや、△横濱、品川、○何を繁榮するや、△横濱、○何と云ふ川ありや、△利根川、中川、荒川、玉川、○荒川の川

下を、何と云ふや、△隅田川、○玉川の下流を、何と云ふや、△六郷川、○武藏より何と云ふ山ありや、△秩父山、○安房の北より何と云ふ國ありや、△上総、○東南西より何とあるや、△海、○何と云ふ岬ありや、△野島崎、○上総の北より何と云ふ國ありや、△下総、○東よりあるや、△太平洋、○南よりある國あり、何

と云ふや、△安房、○西も、何よあるや、△海、○何
と云ふ、二岬が、何と云ふや、△大東崎、富津、○西邊よ
何と云ふや、△大東崎、
○下総の北よ、何と云ふ、國が、何と云ふ、國が、
東も、何よあるや、△海、○南よ、何と云ふ、國が、
も、や、△上総、○西よ、何と云ふ、國が、何と云ふ、
武藏、○西北よ、何と云ふ、二つの國が、何と云ふ、△上

野、下野、○下総よ、何と云ふ、川が、何と云ふ、△利根
川、○利根川も、又何と云ふや、△坂東太郎、○其
川口を、何と云ふや、△鉾子口、○犬吠岬も、何處
よ、何と云ふや、△鉾子口比角よ、何と云ふ、○下総よ、
大なる沼も、何と云ふや、△印幡沼、口印幡沼も、
大さ大抵南北七里、東西一里餘、
○常陸比北よ、何と云ふ、國が、何と云ふ、△盤城、○
東も、何よあるや、△鹿島洋、○南よ、何と云ふ、國

がらるや、△下総○西よ何と云ふ、國がらるや、
 △下野○常陸と下総の界よ何と云ふ、川がら
 るや、△利根川○下野よを流を来りて、東鹿島
 洋よ入る川を、何と云ふや、△那珂○盤城より
 流を来りて、東鹿島洋よ入る川を、何と云ふや、
 △久慈川○常陸よらる湖を、何と云ふや、△霞
 浦、□霞浦を、日本第二の大湖あり、○常陸よ何
 と云ふ、山がらるや、△筑波山、

○相模の北よ何と云ふ、國がらるや、△武藏○
 東南を何よふや、△海○西よ何と云ふ、二國
 がらるや、△駿河、甲斐○南よ何と云ふ、國が
 らるや、△伊豆○相模の東濱よらる二つ港を、何
 と云ふや、△浦賀、横須賀○何をが、あるや
 △浦賀○東南隅よ何と云ふ、岬がらるや、△三
 浦○相模よらる二つ河を、何と云ふや、△馬入
 川、酒匂川○甲斐よを流を来りて、相模難よ流

を入る川を、何と云ふや、△馬入川、○足柄山よ
り流をゆく、相模灘に流をへる川を、何と云ふ
や、△酒匂川、○相模に河系二つ山を、何や云ふ
や、△足柄山、箱根山、○何を乃山嶺に湖水が、何
や、△箱根山、

○伊豆の北に何と云ふ、二國が何るや、△駿河、
相模、○東南西を、何よりありや、△海、○伊豆より
る港を、何と云ふや、△下田、○中央にある山を

何と云ふや、△天城山、○天城山より流を出て
る川を、何と云ふや、△狩野川、○狩野川を、何を
向まに流す、や、△北に向たに流す、あり、○
東南の海中に幾個の島ありや、△七島、○其名
を何と云ふや、△大島、三宅嶋、利島、新島、神嶋、御
藏嶋、藺灘波島、○何をが最も大なるや、△大島
次に三宅嶋、○七島乃南に當つる島を、何
と云ふや、△八丈嶋、

○甲斐の北は河の二つ乃國を何と云ふや、△武藏、信濃、○何を東は河のや、△武藏、○甲斐乃東はありと云ふ國があるや、△武藏、相模、○南は河と云ふ國があるや、△駿河、○西は河と云ふ國があるや、△信濃、駿河、○東北は河と云ふ山が河のや、△天目山、○北はありと云ふ山が河のや、△地藏山、○西南はありと云ふ山が河のや、△地藏山、○西南はありと云ふ山が河の

や、△身延山、

○駿河の北界は河の國を何と云ふや、△甲斐、○東界は河の國を何と云ふや、△相模、伊豆、○南界は河の國を何と云ふや、△駿河灣、○西北界は河の國を何と云ふや、△遠江、○駿河は河の山を何と云ふや、△富士山、○富士山を我國第一の高山と云ふや、○富士山の高さ幾許ありや、△高さ直立一千四百十七丈あり、○駿河と遠江の界は

河の川を、何と云ふや、△大井川、○大井川乃東
より河の川を、何と云ふや、△安部川、○清水港より
流を入る川を、何と云ふや、△江尻川、○江尻
川の東より河の川を、何と云ふや、△沖津川、○沖
津川乃東より河の川を、何と云ふや、△富士川、○
伊豆より流を来る川を、何と云ふや、△狩野川、
○東北より狩野川より入る川を、何と云ふや、△
喜瀬川、○駿河より河と云ふ港が有や、△清水港

○遠江乃北界より河と云ふ國が河よりや、△信濃、
○東の界より河と云ふ國があるや、△駿河、○西
の界を、何と云ふ國あるや、△三河、○南を、何と
云ふや、△遠江灘、○遠江より河と云ふ岬が河より
や、△御前岬、○大井川を、何と云ふ二國の間を
流る、や、△遠江、駿河乃間を流る、何と云ふ、○信
濃より流を来り、遠江灘より流を入る川を、何
と云ふや、△天龍川

○三河乃北界を、何と云ふ國あるや、△信濃、美濃、○東の界を、何と云ふ國あるや、△遠江、○西の界を、何と云ふ國あるや、△尾張、○南を、何と云ふや、△海、○三河より、三つ北大なる川を、何と云ふや、△豐川、矢矧川、大屋川、

○尾張の北界より、何と云ふや、△美濃、○東の界より、何と云ふ國があるや、△三河、○西の界より、何と云ふ國があるや、△伊勢、美濃、○南

を、何と云ふや、△海、○尾張より、何と云ふ川ありや、△木曾川、

○志摩の西界を、何と云ふ國ありや、△伊勢、○南東北の三邊を、何と云ふや、△海、○志摩より、何と云ふ港ありや、△鳥羽、○志摩より、何と云ふ岬があるや、△大王岬、

○伊勢の北界を、何と云ふ二國あるや、△美濃、尾張、○東界を、何と云ふや、△伊勢の海と、志摩、

○南に、あゝふゝや、△紀州灘、○西界を、あゝと
云ふ、國ふりや、△大和、伊賀、近江、○南西の界に
何と云ふ、國があるや、△紀伊、

○伊賀乃北界を、何と云ふ國ふりや、△近江、○
東界に何と云ふ、國があるや、△伊勢、○南界に
あゝと云ふ、二國があるや、△伊勢、大和、○西界
に何と云ふ、二國があるや、△大和、山城、

第五回

○山城乃北界に何と云ふ、國があるや、△丹波、
○東の界を、何と云ふ、國ふりや、△近江、○南界
を、何と云ふ、國があるや、△大和、伊賀、○西界に何
と云ふ、三國があるや、△河内、攝津、丹波、○近江
乃琵琶湖より流れて出て、山城に入る川を、何と
云ふ、△宇治川、○鴨川に合せる川を、何と云ふ
や、△大堰川
○大和の北界に何と云ふ、國があるや、△山城、

○東界はあふといふ三國がらるや△伊賀伊勢紀伊○南方はあふにといふ國があるや△紀伊○西界は何と云ふ二國あるや△河内紀伊○伊賀より流を来り大和を通りて河内に入る川を何と云ふや△大和川

○河内の北界は何と云ふ國あるや△攝津山城○東界は何と云ふ國ありや△大和○南方は何と云ふ國がらるや△紀伊○西界は何と

云ふ二國がらるや△和泉攝津○河内は何といふ川がらるや△大和川

○和泉の北界は何と云ふ國あるや△攝津○東界は何と云ふ國あるや△河内○南界は何と云ふ國あるや△紀伊○西界は何といふや△攝津灣○大和川は何處より来るや△攝津と和泉の間より

○攝津の北界は何と云ふ國ありや△丹波○

東に何と云ふ、二國が何多也、△河内、山城、○南方に何と云ふ、國あり也、△和泉、攝津灣、○西界に、何と云ふ、國あり也、△播磨、○攝津より三つ乃港に、何と云ふや、△大阪港、神戸港、兵庫港、○何き、が繁榮する也、△大阪港、○攝津より何と云ふ岬が何多也、△和田岬、○攝津と和泉の界を流る、川に、何と云ふ也、△大和川、○淀川の川下を、何と云ふ也、△安治川、

第六回

○近江の北界に、何と云ふ、國あり也、△越前、○近江の東界に、何と云ふ、二國あり也、△美濃、伊勢、○南界に、何と云ふ、國あり也、△伊賀、○西界に、何と云ふ、三國あり也、△山城、丹波、若狹、○近江より何湖に、何と云ふ也、△琵琶湖、琵琶湖に、我國第一乃大なる湖あり、○近江より何と云ふ山が何多也、△比叡山、

○美濃の北は何と云ふ、二國が在るや、△越前、
 飛騨、○東界は何と云ふ、國があるや、△信濃、○
 南界は何と云ふ、國があるや、△尾張、三河、伊勢、○
 西界は何と云ふ、二國が在るや、△近江、越前、○
 信濃より流を来りて、美濃に入る川を、何と云
 ふや、△木曾川、○木曾川を、何處流を入るや、△
 木曾川を、尾張を通りて、海に流を入るや、
 ○飛騨の北界は、何と云ふ、國があるや、△越中、○

東界は、何と云ふ、國が在るや、△信濃、○南界は、
 何と云ふ、國があるや、△美濃、○西界は、何と云ふ、
 三國が在るや、△加賀、越前、美濃、
 ○信濃の北界は、何と云ふ、國が在るや、△越後、
 ○東界は、何と云ふ、三國があるや、△甲斐、武蔵、
 上野、○南界は、何と云ふ、三國が在るや、△三河、
 遠江、駿河、○西界は、何と云ふ、三國があるや、△
 越中、飛騨、美濃、○信濃は、何と云ふ、湖が在るや、

△諏訪湖、○天竜川の源も、何をより流れ出つ
るや、△諏訪湖、○信濃より越後へ流を入る川
も、何と云ふや、△子隈川

○上野の北界も何と云ふ、二國がわたりや、△越
後、岩代、○東界も何と云ふ、國がわたりや、△下野、
○南界も何と云ふ、國がわたりや、△武藏、○西界
も何と云ふ、國がわたりや、△信濃

○下野乃北界も何と云ふ、二國がわたりや、△岩

代、盤城、○東界も何と云ふ、國がわたりや、△常陸、
○南界も何と云ふ、國がわたりや、△下総、○西界
も何と云ふ、國がわたりや、△上野、○下野もわたり
山も、何と云ふや、△日光山、○殺生石も、何處も
わたりや、△那須原、

○岩代の北界も何と云ふ、國がわたりや、△羽前、
○東界も何と云ふ、國がわたりや、△盤城、○南界
も何と云ふ、國がわたりや、△上野、下野、○西界も

何と云ふ、國が何と云ふや、△越後、○岩代、何と云ふ、湖が何と云ふや、△猪苗代湖、○猪苗代湖より流るる川、何と云ふや、△會津川、○岩代より流るる大なる川、何と云ふや、△阿武隈川、○盤城の北界、何と云ふ、國が何と云ふや、△陸前、○東界、何と云ふや、△海、○南界、何と云ふ、二國が何と云ふや、△常陸、下野、○西界、何と云ふ、國が何と云ふや、△岩代、○盤城、何と云ふ、港が何

るや、△平沼、○盤城と岩代乃間より流るる川、何と云ふや、△阿武隈川、○陸前の北界、何と云ふ、何と云ふや、△陸中、○南界、何と云ふ、二國が何と云ふや、△盤城、岩代、○西界、何と云ふ、國が何と云ふや、△羽前、○東界、何と云ふや、△海、○陸前、何と云ふ、灣が何と云ふや、△松島、○何と云ふ、港が何と云ふや、△石巻、○陸中より流るる川、何と云ふや、△北上川、

○其川口を、何と云ふや、△石ノ巻、○陸前よ
る地狭く、何と云ふや、△北鹿峽、○其海角を、何
と云ふや、△北鹿岬、○北鹿峽の東よける島を、
何と云ふや、△金華山

○陸中の北界よ、何と云ふ、國がけりや、△陸奥
○東を、何と云ふや、△海、○南界よ、何と云ふ、國が
けりや、△陸前、○西界を、何と云ふ、國ありや、△
羽後、○陸中よ、何と云ふ港がけりや、△宮古港

○陸奥の北を、何と云ふや、△海、○東界を、何と云
ふや、△海と、陸中、○南界よ、何と云ふ、二國がけり
や、△陸中、羽後、○西界を、何と云ふや、△海、○陸
奥よける灣を、何と云ふや、△十三浮灣、○陸奥
よ、何と云ふ、大なる港がけりや、△青森港、○陸
奥と渡嶋の間よある海峡を、何と云ふや、△津
軽峽、○陸奥よける二つ地峽を、何と云ふや、△
北郡、衣月、○陸奥よける大なる山を、何と云ふ

や、△岩城山、○陸奥より岬を、何と云ふや、△
深浦、○陸奥よりある港を、何と云ふや、△
三厩、○陸奥にある四つ岬を、何と云ふや、△深
浦、鳥井崎、尻矢崎、飛竜岬、○西よりある二つの岬
を、何と云ふや、△深浦、鳥井崎、○東半島より
岬を、何と云ふや、△尻矢崎、

○羽前の北界より何と云ふ國があるや、△羽後、
○東界より何と云ふ二つ乃國があるや、△陸前、

盤城、○南界より何と云ふ國があるや、△岩代、越
後、○西界を、なする多や、△海と、越後、○羽前より
ある港を、何と云ふや、△八郎渚、○羽前よりある
川を、何と云ふや、△最上川、○其川下を、何と云
ふや、△阪田川、

○羽後の北界より何と云ふ國があるや、△陸奥、
○東界を、何と云ふ國があるや、△陸中、○南界を、
何と云ふ國があるや、△羽前、○西界を、あるなり

や△海○羽後よりる港を何と云ふや△八郎
河○羽後よりる二つ乃山を何と云ふや△鳥
海山駒ヶ嶺○羽後よりる二つ此川を何と云
ふや△酒田川新川○羽後と羽前の間よりる
川を何と云ふや△酒田川

第七回

○若狭の北を何と云ふや△海○東界より何と
云ふ二つ乃國が何と云ふや△近江越前○南界より

何と云ふ國が何と云ふや△丹波○西界より何と云
ふ國が何と云ふや△丹後

○越前の北界より何と云ふ國が何と云ふや△加賀
○東界より何と云ふ二つ乃國が何と云ふや△飛騨
美濃○南界より何と云ふ二國が何と云ふや△近江
美濃○西界を何と云ふ國が何と云ふや△若狭○越
前より何と云ふ港が何と云ふや△敦賀
○加賀の北界より何と云ふ國が何と云ふや△能登

○東界は何と云ふ、國が有や、△飛彈、越中、○南
界は、何と云ふ、國があるや、△越前、○西界は、何
あるや、△海、

○能登の北は、何ありや、△能登海、○東西の界
は、何ありや、△海、○南界は、何と云ふ、國が
あるや、△越中、加賀、○能登よりある港は、何と云ふや、
△七尾港、○何と云ふ、岬があるや、△珠洲の岬、
○越中の北界は、何ありや、△海、○東界は、何と

云ふ、二つ乃、國が有るや、△信濃、越後、○南界は
何と云ふ、國が有るや、△飛彈、○西界は、何と云
ふ、國ありや、△加賀、能登、○越中よりある山は、何
あると云ふや、△立山、

○越後の北界は、何ありや、△海、○東界は、何
あると云ふ、二國が有るや、△岩代、羽前、○南界は、何
あると云ふ、二流の國が有るや、△信濃、上野、○西界
は、何と云ふ、國ありや、△越中、○越後よりある三

乃川を何と云ふや、△関川、信濃川、阿賀川、○越後よりる港を何と云ふや、△新湊、○信濃川此口より何と云ふ港がらむや、△新湊、○越後の北海中より何と云ふ島ありや、△佐渡、○佐渡より何と云ふ港がらむや、△夷の港、○佐渡乃北よりる海を何と云ふや、△日本海、

第七回

○丹波の北より界より何と云ふ、二所の國がらむ

や、△丹後、若狹、○東界よりる國を何と云ふや、△近江、○南界よりる二所乃國を何と云ふや、△山城、攝津、○西界より何と云ふ、二つ此國がらむや、△播磨、祖馬、○丹波よりる山を何と云ふや、△笹山、

○丹後乃北界を、あまのこや、△海、○東界より何と云ふ國がらむや、△若狹、○南界より何と云ふ國がらむや、△丹波、○西界より何と云ふ國がらむ

とや△但馬○丹波より流を来る川も何と云ふや△大川○天乃橋立も何れの國より来るや△丹後

○但馬の北も何ふるや△海○但馬の東界も何と云ふ二所乃國がらるや△丹波丹後○南界も何と云ふ國がらるや△播磨○西界も何と云ふ國がらるや△因幡○但馬よりる小港も何と云ふや△丹土港○何と云ふ川がらる

や△豊岡川○何と云ふ小岬がらるや△経岬○因幡の北界も何と云ふるや△海○東界も何と云ふ國がらるや△但馬○南界も何と云ふ國がらるや△義作○東南の界も何と云ふ國がらるや△播磨○西界も何と云ふ國がらるや△伯耆○因幡よりる川も何と云ふや△千代川

○伯耆の北も何と云ふるや△海○東界も何と

云ふ國がらるや、△因幡○南界も何と云ふ、三
 國がらるや、△美作備中、備後○西界も何と云
 ふ、國がらるや、△出雲○伯耆も何と云ふ、何と
 云ふや、△名和港○伯耆も何と云ふ、岬がらる
 や、△大岬○伯耆も何と云ふ、川がらるや、△橋
 津川

○出雲の北も、何あるや、△海○東界も何と云
 ふ、國がらるや、△伯耆○南界も何と云ふ、國がら

るや、△備後○西界も何と云ふ、國がらるや、△
 石見○出雲も何と云ふ、岬がらるや、△日御崎
 ○出雲の灣中も何と云ふ、島がらるや、△大根
 島○出雲も何と云ふ、湖水がらるや、△松江
 湖

○石見の北も、何あるや、△海○東界も何と云
 ふ、二國がらるや、△出雲備後○南界も何と云
 ふ、二國がらるや、△安藝周防○西界も何と云

ふ、國がらるや、△長門、○石見、何と云ふ、川が
らるや、△高角川、○何と云ふ、港が有や、△戸田
○出雲の北海中、何と云ふ、島が有や、△隠岐
○隠岐乃群島を、大なる嶋幾個、らりや、△三個、

第八回

○播磨の北界、何と云ふ、二片乃國がらるや、
△丹波、但馬、○東界、何と云ふ、國がらるや、△
攝津、○西界、何と云ふ、三國がらるや、△備前、

美作、因幡、○南界、何と云ふや、△播磨灘、○播磨
と淡路の間、乃海峡を、何と云ふや、△岩屋峽、○
播磨、何と云ふ、港を、何と云ふや、△室津、○播磨乃
海、何と云ふ、三島を、何と云ふや、△家嶋、淡加島、西島、
○美作の北界、何と云ふ、二片の國がらるや、
△因幡、伯耆、○東界、何と云ふ、國がらるや、△播
磨、○南界、何と云ふ、國がらるや、△備前、○西
界、何と云ふ、二片の國が有や、△伯耆、備中、

○備前の北界は、何と云ふ、國が有や、△美作、○東界は、何と云ふ、國が有や、△播磨、○南は、何と云ふや、△海、○西界は、何と云ふ、國が有るや、△備中、○備前は、何と云ふ、川が有るや、△朝比川、○備中の北界は、何と云ふ、國が有るや、△伯耆、○東界は、何と云ふ、二片乃國が有るや、△備前、美作、○南は、何と云ふ、△海、○西界は、何と云ふ、國が有るや、△備後、

○備後の北界は、何と云ふ、二片乃國が有るや、△伯耆、出雲、○東界は、何と云ふ、國が有るや、△備中、○南は、何と云ふ、△海、○西界は、何と云ふ、二國が有るや、△安藝、石見、○備後は、何と云ふ、港を、何と云ふ、△鞆、○安藝の北界は、何と云ふ、二つ此國が有るや、△石見、備後、○東界は、何と云ふ、國が有るや、△備後、○南は、何と云ふ、△海、○西界は、何と云ふ、

二ヶ國がらるや、△周防、石見、○安藝、何と云ふ、島がらるや、△嚴島、

○周防の北界、何と云ふ、三ヶ乃國がらるや、

△安藝、石見、長門、○東を、何あるや、△海、○南を、

何あるや、△周防、洋、○西界、何と云ふ、國が

らるや、△長門、○周防の東海中、何と云ふ、島

がらるや、△八代嶋、

○長門の北南西を、何あるや、△海、○東界、

何と云ふ、二ヶ強國がらるや、△石見、周防、○長門、何と云ふ、港がらるや、△下ノ関、○長門と豊前の間、らる海峡を、何と云ふや、△赤間関、
峡、

第九回

○紀伊の北界、何と云ふ、四ヶ乃國がらるや、
△和泉、河内、大和、伊勢、○此四ヶ國のうち何を、
が西、らるや、△和泉、○何れが東、らるや、△

伊勢○紀伊の南を、何あるや、△紀州灘○紀伊
 と阿波の間を、何と云ふ海峡が、何るや、△紀伊
 乃峽○紀伊と淡路の間を、何と云ふ海峡が、何
 るや、△苦島峽○紀伊より三つ乃川を、何と
 云ふや、△紀川、有田川、音無川○大和より流を
 兼る川を、何と云ふや、△音無川○紀伊より
 二つ乃岬を、何と云ふや、△汐岬、日岬○何を、何
 南よりあるや、△汐岬○紀伊の南よりある島を、何

と云ふや、△大島○紀伊の北西よりある大なる
 嶋を、何と云ふや、△淡路島、
 ○淡路の北を、何と云ふ海峡が、何るや、△岩屋
 峽○東を、何と云ふ海峡が、何るや、△苦島峽○
 南西を、何と云ふ海峡が、何るや、△鳴門峽○西
 より何と云ふ海が、あるや、△播磨灘○淡路より
 なる小港を、何と云ふや、△由良港、
 ○阿波の北界を、何と云ふ國が、何るや、△讃岐、

○東南を何よあるや、△海、○西界よ何と云ふ、
 二佐の國が何るや、△伊豫、土佐、○阿波よ何る
 港を何と云や、△鞆港、○阿波よ何る二岬を何
 と云ふや、△蒲田岬、室戸岬、
 ○讃岐の北を何よあるや、△海、○東界よ何と
 云ふ、國が何るや、△阿波、○南界よ何と云ふ、國
 が何るや、△土佐、○西よ何る岬を何と云ふや、
 △箱岬、○讃岐よ何と云ふ、小港が何るや、△多

度津、○讃岐よ何と云ふ、嶋が有や、△小豆嶋、
 ○伊豫の北を何よあるや、△海、○東界を何と
 云ふ、國が何るや、△阿波、讃岐、○南界を何と云ふ、
 國が何るや、△土佐、○西を何よあるや、△海、○伊
 豫よ何る三つ乃岬を何と云ふや、△宮崎、由良
 岬、佐田岬、○何れの岬が北よ何るや、△宮崎、○
 何を乃岬が南よ何るや、△由良岬、○伊豫よ何
 る小港を何と云ふや、△三机港、

○土佐の西北乃界は何と云ふ國がらるや△
伊豫○東北の界は何と云ふ國がらるや△阿
波○土佐北南は何よふるや△海○土佐はら
る三つ岬は何と云ふや△室戸岬△摺岬△津
岬○何をが東はらるや△室戸岬○何をが西
はらるや△由良岬○土佐は何と云ふ港があ
るや△高知港

第十回

○筑前の北乃界は、何よふるや、△玄海洋、○東
界は、何と云ふ國がらるや、△豊前、○南界は、何
と云ふ、二ヶ所國があるや、△筑後、肥前、○西界
は、何と云ふ國がらるや、△肥前、
○筑後の北界は、何と云ふ國がらるや、△筑前
○東界は、何と云ふ國がらるや、△豊後、○南界
は、何と云ふ國がらるや、△肥後、○西界は、何と
云ふ國がらるや、△肥前、○筑後は、何と云ふ川

がらるや、△筑後川、

○豊前の北も、何よあるや、△うみ、○豊前の東
 も、何よあるや、△海、○南界も何と云ふ國がら
 るや、△豊後、○西界も何と云ふ國がらるや、△
 筑前、○豊前も何と云ふ川がらるや、△高瀬川、
 ○豊後の北界も何と云ふ國がらるや、△豊前、
 ○東も、何よあるや、△海、○南界も何と云ふ國
 がらるや、△日向、○西界も何と云ふ二片の國

がらるや、△筑後、肥後、○西北の界も何と云ふ、
 國がらるや、△筑前、○豊後もらる岬も、何と云
 ふや、△嵯峨関岬、○豊後と伊豫の間乃峽も何
 と云ふや、△豊後峽

○肥前の北界も何と云ふ國がらるや、△筑前
 ○東界も何と云ふ國がらるや、△筑後、○南西
 も、何あるや、△海、○肥前の東もらる灣を、何と
 云ふや、△有明の沖、○肥前もらる港も、何と云

北五所考卷之二
三十一
あや、△長崎港○肥前の西よりける群島も、何と
云ふや、△五島○南よりける島も、何と云ふや、△
天草、

○肥後の北界も何と云ふ二所の國がらるや、
△筑後、豊後○東界も何と云ふ、二つ乃國がら
るや、△豊後、日向○南界も何と云ふ、二所の國
がらるや、△日向、薩摩○西も何よりけるや、△海
○肥後も何と云ふ、大なる山がらるや、△阿蘇

山

○日向の北界も何と云ふ國がらるや、△豊後、
○東も、何よりけるや、△日向灘○南も、何よりける
や、△海○西界も何と云ふ三所の國がらるや、
△肥後、薩摩、大隅○日向も何と云ふ、大なる山
がらるや、△霧嶋山○日向よりける山と云ふ岬が
らるや、△土肥岬

○大隅の北界も何と云ふ、二所の國がらるや、

北五門之卷之二
三十一
みや、△長崎港○肥前の西よりける群島も、何と云ふや、△五島○南よりける島も、何と云ふや、△天草、

○肥後の北界より何と云ふ二所の國がけりや、△筑後、豊後○東界より何と云ふ二つ乃國がけりや、△豊後、日向○南界より何と云ふ二所の國がけりや、△日向、薩摩○西より何よりあるや、△海○肥後より何と云ふ大なる山がけりや、△阿蘇

山

○日向の北界より何と云ふ國がけりや、△豊後○東より何よりあるや、△日向、難○南より何よりあるや、△海○西界より何と云ふ三所の國がけりや、△肥後、薩摩、大隅○日向より何と云ふ大なる山がけりや、△霧嶋山○日向よりあると云ふ岬がけりや、△土肥岬
○大隅の北界より何と云ふ二所の國がけりや、

△日向薩摩○東界よ何と云ふ國がらるや、△日向○南よあよるや、△海○西界よ何と云ふ國がらるや、△薩摩○大隅の南よ何と云ふ二島がらるや、△種子嶋屋久島○大隅よ何と云ふ岬がらるや、△佐田岬、

○薩摩の北界よ何と云ふ國がらるや、△肥後○東界よ何と云ふ、二は乃國がらるや、△日向大隅○南西よ何るや、△うみ○薩摩の西よ

何る嶋を何と云ふや、△甕島○薩摩よ何と云ふ港がらるや、△鹿兒島港○薩摩の東よ何と云ふ嶋がらるや、△櫻嶋、

○肥前の北よ何る嶋を何と云ふや、△壹岐、○壹岐の西北よ何と云ふ島がらるや、△對馬、○九州の南洋中よ何る島を何と云ふや、△琉球諸島、

第十一回

○渡島の北界は何と云ふ、二國がらるや、△膽振、後志、○東西南の三方も、何もあるや、○渡嶋は、何と云ふ、港がらるや、△箱館、

○後志の北東の界は何と云ふ、國がらるや、△石狩、○南界は何と云ふ、國がらるや、△膽振、○西北も、あるあるや、

○石狩の北界は何と云ふ、國がらるや、△天塩、○東界は何と云ふ、二片の國がらるや、△北見、

十勝、○南界は何と云ふ、二片の國がらるや、△膽振、日高、○西界は何と云ふ、國がらるや、△後志、○石狩は何と云ふ、川がらるや、△石狩川、○天塩の東北は何と云ふ、國がらるや、△北見、○南界は何と云ふ、國がらるや、△石狩、○西も、何あるや、

○北見の北も、何もあるや、○東界は何と云ふ、國がらるや、△根室、○南界は何と云ふ、二片の

國がりや、△釧路、十勝、○西界よ何と云ふ、二
は、陸國がりや、△石狩、天塩、○北見より港
を何と云ふや、△宗谷、

○膽振の北界よ何と云ふ國がりや、△石狩、
後志、○東界よ何と云ふ國がりや、△日高、○
南を、あゝ、あゝ、や、○西界よ何と云ふ國がり
や、△渡島、○膽振よ何と云ふ、灣がりや、△モ
ロラン、

○日高の北界よ何と云ふ國がりや、△石狩、
○東界よ何と云ふ國がりや、△十勝、○南を
何と云ふや、○西界よ何と云ふ國がりや、△
膽振、○日高よ何と云ふ岬がりや、△エリモ
ノ岬、

○十勝の北界よ何と云ふ、二は乃國がりや、
△石狩、北見、○東界よ何と云ふ國がりや、△
釧路、○南を、何と云ふや、○西界よ何と云ふ國

がらうや、△日高、

○釧路の北界よ、何と云ふ國があるや、△北見、

○東界よ、何と云ふ國がらうや、△根室、○南を、

何よあうや、○西界よ、何と云ふ國があるや、△

十勝、

○根室の北界よ、何と云ふ國がらうや、△北見

○東南を、何よあうや、○西界よ、何と云ふ國が

らうや、△釧路、○根室の東北海中よ、らう群嶋

い、何と云ふや、△千島、○根室よ、近き島を、何と
云ふや、△クナシリ、

○千島のうち第一大なる嶋を、何と云ふや、△
エトロフ、

○北海道の西北よ、らう嶋を、何と云ふや、△樺
太、

○樺太よ、らう二片乃、灣を、何と云ふや、△アニ
ワ、灣、ハ、千ニセ、灣、○樺太よ、らう三片の、岬を、何

第十三回

○神奈川縣は何と云ふ、二國乃内より有也、△武藏相模、○神奈川縣は何郡ある也、△七郡相模、乃國を三浦、鎌倉、高座、武藏の國を橘樹、久良岐、都筑、多摩、○縣廳は何處より乎也、△武藏の國久良岐郡横濱、

○兵庫縣は何と云ふ、國より乎也、△攝津、○兵庫縣は何郡ある也、△五郡、八部、免原、武庫、川邊

有馬、○縣廳は何處より乎也、△攝津之國八部郡兵庫津、

○長崎縣は何と云ふ、國乃内より乎也、△壹岐、對馬、肥前、○長崎縣は何郡ある也、△七郡、肥前國を彼杵、高来、松浦之内、壹岐國を壹岐、石田、對馬國を上縣、下縣、○縣廳は何處より乎也、△肥前國被杵郡長崎、

○新浮縣は何と云ふ、國より乎也、△越後、○新

浮懸を何郡あるや、△七郡蒲原之内、岩松、頸城、古志、魚沼、刈羽、三島、○縣廳を何處よりや、△越後の國蒲原郡新浮

第十四回

○埼玉縣を何と云ふ國よりや、△武藏、○埼玉縣を何郡あるや、△三郡、埼玉、葛飾之内、足立の内、○縣廳を何處よりや、△武藏の國埼玉郡岩槻

○熊谷縣を何と云ふ國の内よりや、△武藏、上野、○熊谷縣を何郡あるや、△二十四郡、武藏の國入間、横見、秩父、男衾、大里、榛澤、賀美、幡羅、比企、新座、那賀、兒玉、高麗、上野の國を、利根、吾妻、勢多、碓氷、那波、甘樂、佐位、片岡、多湖、緑野、群馬、○縣廳を何處よりや、△武藏の國大里郡熊谷驛、○足柄縣を何と云ふ國の内よりや、△相模、伊豆、○足柄縣を何郡あるや、△十郡、相模の國

を足柄上、足柄下、大住、愛甲、陶綾、津久井、伊豆の
國を、君澤、田方、那賀、賀茂、○縣廳を、何處より
也、△相模乃國、足柄下郡、小田原

○千葉縣を、何と云ふ、三國乃内より、や、△安
房、上総、下総の、うら、り、を、○千葉縣を、何郡を
り、也、△二十二郡、安房の國を、平郡、安房、朝夷、長
狭、上総、乃國を、市原、望陀、周准、天羽、夷隅、長柄、山
邊、武射、埴生、下総、乃國を、結城、猿嶋、葛飾、相馬、岡

田、豊田、千葉、埴生、印幡、○縣廳を、何處より、や、

△下総國、千葉郡、千葉町

○新治縣を、何と云ふ、二國の内より、や、△常
陸、下総、○新治縣を、何郡あり、や、△九郡、常陸乃
國を、新治、筑波、河内、行方、信太、鹿島、下総、乃國を、
香取、匝瑳、海上、○縣廳を、何處より、や、△常陸
國、新治郡、土浦

○茨城縣を、何と云ふ、國より、や、△常陸、○茨

城縣を、何郡あるや、△五郡、多賀、久慈、那珂、茨城、
真壁、○縣廳を、何處よりあるや、△常陸國茨城郡
水戸よりある

○枋木縣を、何と云ふ國よりあるや、△下
野、上野、○枋木縣を、何郡あるや、△十二郡、上野
の國を、邑樂、新田、山田、下野の國を、足利、梁田、寒
川、安蘇、都賀、芳賀、塩谷、那須、河内、○縣廳を、何處
よりあるや、△下野國都賀郡よりある

第十五回

○奈良縣を、何と云ふ國よりあるや、△大和、○奈
良縣を、何郡あるや、△十五郡、漆上、漆下、平群、廣
瀬、葛上、葛下、忍海、宇智、吉野、宇陀、式上、式下、高市、
十市、山邊、○縣廳を、何處よりあるや、△大和國漆
上郡奈良町

○堺縣を、何と云ふ國の内よりあるや、△河内、和
泉、○堺縣を、何郡あるや、△二十郡、河内乃國を

錦部、石川、古市、安宿、大縣、高安、河内、讚良、茨田、交野、若江、淡川、志紀、丹北、丹南、八上、和泉の國を、大鳥、和泉、日根、泉南、○縣廳を、何處よりや、△和泉の國、大鳥郡堺よりや、

○三重縣を、何と云ふ、二國の内よりや、△伊賀、伊勢、○三重縣を、何郡あるや、△十二郡、伊賀乃國を、阿拜、山田、伊賀、名張、伊勢の國を、安濃、安藝、鈴鹿、河曲、三重、素名、負辨、朝明、○縣廳を、何處

よりや、△伊勢國、三重郡、四日市、早

○度會縣を、何と云ふ、三國の内よりや、△志摩、伊勢、紀伊、○度會縣を、何郡あるや、△八郡、志摩の國を、荅志、英虞、伊勢國を、多氣、度會、飯野、飯高一志、紀伊の國を、牟婁のうも、○度會縣廳を、何處よりや、△伊勢の國、度會郡、山田よりや、○愛知縣を、何と云ふ、二國の内よりや、△尾張、三河、○愛知縣を、何郡あるや、△十六郡、尾張

乃國を春日井、愛知、葉栗、海東、海西、丹羽、中島、知多、三河の國を碧海、賀茂、額田、幡豆、寶飯、設樂、八名、渥美、○縣廳を何處よりや、△尾張の國愛知郡名古屋

○濱松縣を何と云ふ國よりや、△遠江、○濱松縣を何郡よりや、△十二郡、濱名、敷智、豊田、引佐、鹿玉、長上、盤田、周智、山名、佐野、襟原、城東、○縣廳を何處よりや、△遠江國敷智郡濱松より

○静岡縣を何と云ふ國よりや、△駿河、○静岡縣を何郡よりや、△七郡、志田、益頭、有度、安倍、廬原、富士、駿東、○縣廳を何處よりや、△駿河國安倍郡静岡より

○山梨縣を何と云ふ國よりや、△甲斐、○山梨縣を何郡よりや、△四郡、山梨、八代、巨摩、都留、○縣廳を何處よりや、△甲斐の國山梨郡甲府より

第十六回

○滋賀縣を、何と云ふ國にけりや△近江○滋
 賀縣を、何郡あるや△十二郡滋賀、栗太、野洲、甲
 賀、蒲生、神寄、愛知、犬上、坂田、淺井、伊香、高島○縣
 廳を、何處にけりや△近江の國滋賀郡別府に
 けり

○岐阜縣を、何と云ふ國にけりや△美濃○岐
 阜縣を、何郡あるや△二十一郡多藝、石津、不破

安八、池田、大野、本巢、席田、厚見、各務、山縣、武藝、郡
 上、賀茂、可兒、土岐、惠奈、方縣、海西、葉栗、中嶋○縣
 廳を、何處にけりや△美濃國厚見郡にけり
 ○筑摩縣を、何と云ふ二國にけりや△信濃、飛
 騨○筑摩縣を、何郡あるや△七郡信濃の國を、
 筑摩、伊那、諏訪、安曇、飛騨の國を、大野、吉城、益田、
 ○縣廳を、何處にけりや△信濃の國筑摩郡松
 本にけり

○長野縣を何と云ふ國よりや△信濃○長野縣を何郡あるや△六郡埴科高井水内佐久更級小縣○縣廳を何處よりや△信濃國水内郡よりや

第十七回

○宮城縣を何と云ふ二國よりや△盤城陸前○宮城縣を何郡あるや△十三郡盤城の國を宇多之内亘理伊具刈田陸前の國を牡鹿桃

生遠田志田賀美黒川宮城名取柴田○縣廳を何處よりや△陸前國宮城郡仙臺よりや○福島縣を何と云ふ二國よりや△岩代盤城○福嶋縣を何郡あるや△六郡岩代の國を信夫安達安積の内岩瀬伊達盤城の國を白河○縣廳を何處よりや△岩代國信夫郡○盤前縣を何と云ふ國よりや△盤城○盤前縣を何郡あるや△十郡宇多之内行方標葉

猶葉、田村、盤城、石川、菊多、白川、盤前、○縣廳を、何處よりや、△盤城の國盤前郡よりや、

○若松縣を、何と云ふ、二國の内よりや、△岩代、越後、○若松縣を、何郡ありや、△六郡、岩代の

國を、會津、那麻、大沼、河沼、安積の内、越後の國を、蒲原乃内、○縣廳を、何處よりや、△岩代の國

會津郡より

○水澤縣を、何と云ふ、二所乃國の内よりや、

△陸前、陸中、○水澤縣を、何郡ありや、△八郡、陸前の國を、本吉、登米、栗原、玉造、氣仙、陸中の國を、膽澤、江刺、盤井、○縣廳を、何處よりや、△陸前の國、登米郡より

○岩手縣を、何と云ふ、國よりや、△陸中、○岩手縣を、何郡ありや、△六郡、関伊、和賀、稗貫、紫波、岩手、九戸、○縣廳を、何處よりや、△陸中の國、岩手郡、盛岡より

○青森縣を、何と云ふ國より有や、△陸奥、○青森縣を、何郡ありや、△四郡、津輕、北郡、三戸、二戸、○縣廳を、何處より有や、△陸奥乃國津輕郡青森よりあり

○山形縣を、何と云ふ國より有や、△羽前、○山形縣を、何郡ありや、△三郡、村山、置賜の内、取上、○縣廳を、何處より有や、△羽前乃國村山郡よりあり

○置賜縣を、何と云ふ國より有や、△羽前、○置賜縣を、何郡ありや、△一郡、置賜の内、○縣廳を、何處より有や、△羽前の國置賜郡米澤より有、○酒田縣を、何と云ふ二國より有や、△羽前、羽後、○酒田縣を、何郡ありや、△二郡、羽前の國を、田川、羽後の國を、飽海、○縣廳を、何處より有や、△羽前の國田川郡よりあり、○秋田縣を、何と云ふ二國より有や、△羽後、陸

中○秋田縣を何郡あるや、△八郡陸中の國を、
鹿角、羽後、乃國を、平鹿、雄勝、仙北、由利、川邊、秋田、
山本○縣廳を何處よりあるや、△羽後の國秋田
郡よりある

第十八回

○敦賀縣を何と云ふ、二國の内よりあるや、△若
狹、越前○敦賀縣を何郡あるや、△六郡越前の
國を、今立、南條、敦賀、足羽、吉田、丹生、坂井、大野、若

狹の國を、大飯、遠敷、三方○縣廳を何處よりある
や、△越前乃國敦賀郡よりある

○石川縣を何と云ふ、二國の内よりあるや、△加
賀、能登○石川縣を何郡あるや、△八郡、加賀國
を、江沼、能美、加賀、石川、能登の國を、羽咋、鹿嶋、鳳
至、珠洲○縣廳を何處よりあるや、△加賀の國石
川郡、金澤よりある

○新川縣を何と云ふ、國よりあるや、△越中○新

川縣を何郡あるや、△四郡、礪波、射水、婦負、新川、
○縣廳を何處よりや、△越中の國、新川郡、
津早より李、

○相川縣を何と云ふ國よりや、△佐渡、○相
川縣を何郡あるや、△三郡、加茂、雜太、羽茂、○縣
廳を何處より有や、△佐渡の國、雜太郡よりあり、

第十九回

○豊岡縣を何と云ふ三國のうらよりや、△

丹波、丹後、但馬、○豊岡縣を何郡あるや、△十六
郡、丹波の國を多紀、氷上、天田、但馬の國を、朝来、
養父、二方、七味、氣多、城崎、美含、出石、丹後の國を、
与佐、加佐、中、熊野、竹野、○縣廳を何處よりや、
△但馬の國、城崎郡より李、

○鳥取縣を何と云ふ三國の内よりや、△因
幡、伯耆、隱岐、○鳥取縣を何郡あるや、△十八郡、
因幡の國を、岩井、法美、八東、八上、知頭、邑美、高草、

氣多、伯耆の國を、河村、久米、八橋、汗八、合見、日野、
隱岐の國を、海士、知夫里、越智、周吉、○縣廳を何
處より、
處より、
や、△因幡の國邑美郡より、

○島根縣を、何と云ふ國より、
や、△出雲、○島
根縣を、何郡あるや、△十郡、意宇、能義、島根、秋鹿、
楯縫、出雲、神門、飯石、仁多、大原、○縣廳を何處より、
や、△出雲の國島根郡松江より、

○濱田縣を、何と云ふ國より、
や、△石見、○濱

田縣を、何郡あるや、△六郡、安濃、巡摩、邑智、那賀、
美濃、鹿足、○縣廳を、何處より、
や、△石見の國
那賀郡より、

第二十回

○鎊磨縣を、何と云ふ國より、
や、△播磨、○鎊
磨縣を、何郡あるや、△十六郡、明石、美囊、加古、印
南、加東、加西、多可、神東、神西、鎊東、鎊西、揖東、揖西、
赤穂、佐用、完栗、○縣廳を、何處より、
や、播磨の

國鎧東郡姫路より

○北條縣を、何と云ふ國よりや△美作○北條縣を、何郡あるや△十二郡東南條東北條西北條大庭真嶋又米北條久米南條勝南勝北英田吉野西西條○縣廳を何處よりや△美作の國西北條郡津山より

○岡山縣を、何と云ふ國よりや△備前○畠山縣を何郡あるや△八郡御野津高赤坂盤梨

和氣邑久上道兒島○縣廳を何處よりや△備前の國御野郡より

○小田縣を、何と云ふ二國の内よりや△備中備後○小田縣を何郡あるや△十七郡備中の國を、上房阿賀哲多川上小田後月下道賀陽都宇淺口窪屋備後の國沼隈深津安那品治芦田神石○縣廳を何處よりや△備中の國小田郡笠岡より

○廣島縣を何と云ふ二國の内よりや△備後安藝○廣嶋縣を何郡あるや△十六郡安藝の國を沼田佐伯豊田山縣高宮加茂安藝高田備後の國御調世羅三豁三上奴可甲怒三次惠蕪○縣廳を何處よりや△安藝の國沼田郡よりあり

○山口縣を何と云ふ二國の内よりや△長門周防○山口縣を何郡あるや△十二郡長門

の國を阿武豊浦大津厚狹美根見葛周防の國を都濃玖珂吉敷佐波熊毛大嶋○縣廳を何處よりや△周防の國吉敷郡よりあり

第二十一回

○和歌山縣を何と云ふ國よりや△紀伊○和歌山縣を何郡あるや△七郡伊都那賀名草海部有田日高牟婁之内○縣廳を何處よりや△紀伊の國名草郡よりあり

○名東縣を何と云ふ三國のうちよりや△
阿波淡路讃岐○名東縣を何郡ありや△二十
三郡阿波國を三好美馬阿波板野麻植名西名
東勝浦那賀海部淡路の國を三原津名讃岐乃
國を三鳴大内寒川三木山田香川阿野鶴足那
珂多度三野豊田小豆嶋塩飽島直島○縣廳を
何處よりや△阿波の國名東郡より
○愛媛縣を何と云ふ國よりや△伊豫○愛

媛縣を何郡ありや△十四郡宇摩新居周敷桑
村野間風早和氣温泉久米浮穴伊豫喜多宇和
越智○縣廳を何處より有や△温泉郡松山より有
○高知縣を何と云ふ國よりや△土佐○高
知縣を何郡ありや△七郡安藝香美長岡土佐
吾川高岡幡多○縣廳を何處よりや△土佐
乃國土佐郡より也

第二十二回

○福岡縣を、何と云ふ國よりや、△筑前、○福
 密縣を、何郡ありや、△十五郡、遠賀、宗像、鞍手、穗
 波、嘉麻、上座、下座、夜須、御笠、糟屋、席田、那珂、早良
 志摩、怡土、○縣廳を、何處よりや、△筑前の國
 早良郡よりや、

○三猪縣を、何と云ふ國よりや、△筑後、○三
 猪縣を、何郡ありや、△十郡、生葉、竹野、山本、御原、
 御井、上妻、下妻、三猪、山門、三池、○縣廳を、何處より

や、△筑後の國、三猪郡よりや、

○小倉縣を、何と云ふ國よりや、△豊前、○小
 倉縣を、何郡ありや、△八郡、田河、企救、京都、中津、
 築城、上毛、下毛、宇佐、○縣廳を、何處よりや、△
 豊前の國、企救郡よりや、

○大分縣を、何と云ふ國よりや、△豊後、○大
 分縣を、何郡ありや、△八郡、日田、球珠、直入、大野、
 海部、大分、速見、國崎、○縣廳を、何處よりや、△

豊後の國大分郡府内より

○佐賀縣を何と云ふ國よりや、△肥前、○佐賀縣を何郡あるや、△九郡、松浦の内、藤津、杵島、小城、佐賀、三根、養父、基肄、神奇、○縣廳を何處よりや、△肥前の國佐賀郡より

○白川縣を何と云ふ國よりや、△肥後、○白川縣を何郡あるや、△十五郡、玉名、山鹿、菊池、山本、阿蘇、沱摩、飽田、合志、上益城、下益城、宇土、球摩、

蘆北、八代、天草、○縣廳を何處よりや、△肥後の國飽田郡二本樹より、

○宮崎縣を何と云ふ國よりや、△日向、○宮崎縣を何郡あるや、△五郡、兒湯、臼杵、那珂、宮崎、諸縣、○縣廳を何處よりや、△日向國宮崎郡よりある

○鹿兒嶋縣を何と云ふ二國の内よりや、△薩摩、大隅、○鹿兒嶋縣を何郡よりや、△二十一

郡、薩摩の國を、鹿兒島、谿山、給黎、揖宿、類娃、河邊、
阿多、日置、薩摩、伊佐、出水、高城、甑島、大隅の國を
始羅、肝屬、噌啜、大隅、菱苜、桑原、熊毛、馭謨、○縣廳
を、何處より、り、り、や、△薩摩の國、谿山郡より、り、り、

小學地理問答卷之二終

明治七年八月御免許
同 十二月發賣

著述人

備後

井出猪之助

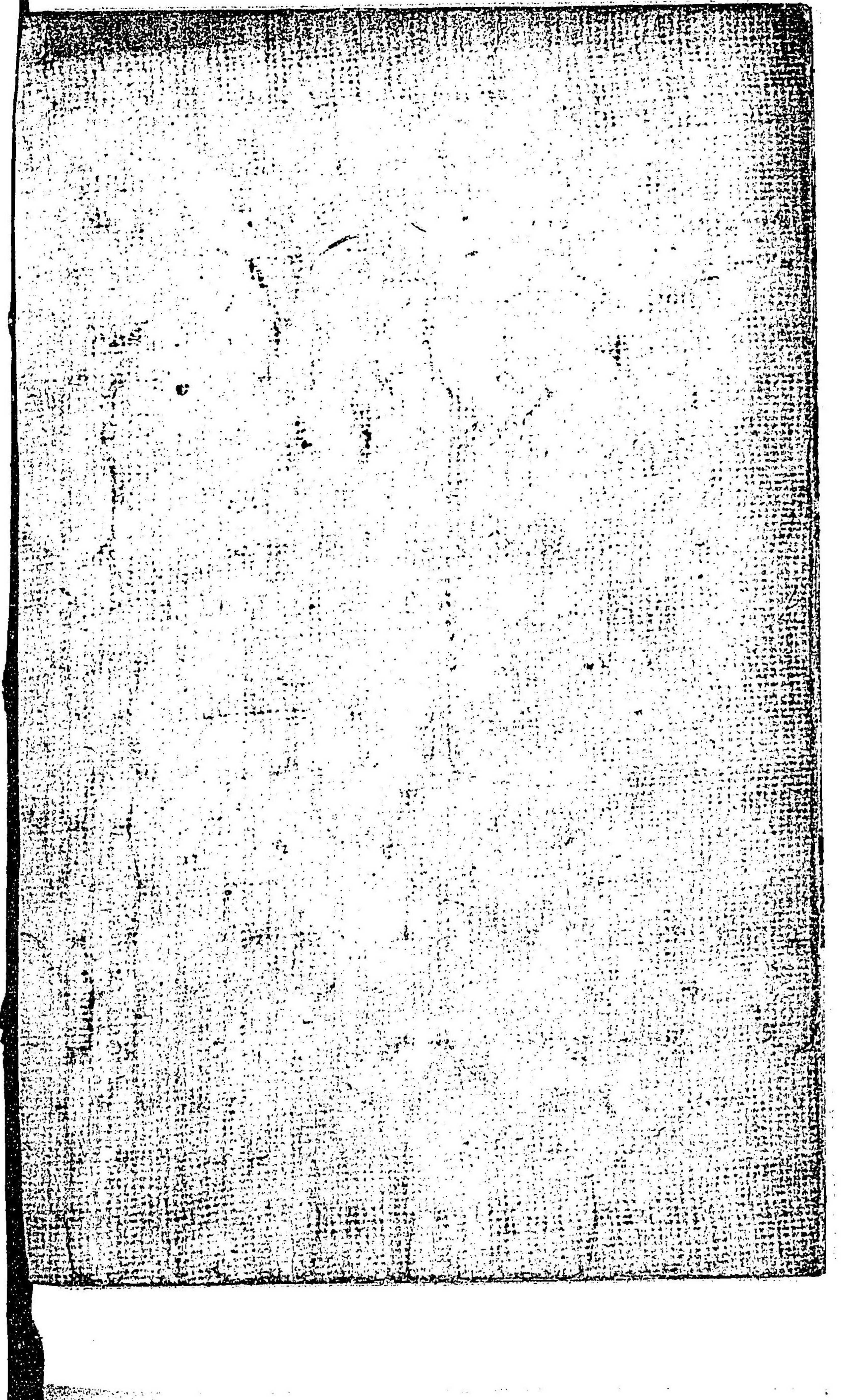
大阪師範學校在勤

開版人

書肆

梶田喜藏

大阪東大組第十九區
心齋橋通本町



特31

506



東京

共二本

022516-000-1

特31-506

小学地理問答 大日本之部 卷之2

井出 猪之助/編

M7

ADB-0189

